

投稿は投稿者の住所、電話番号を記入し、役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。

短歌

末武 有二 選

孫娘新体操で優勝す団結力で優雅さ決めた

広崎 日野ヒロ子

コロナ禍の少し漂うサクラマチ城と向き合い

宮園 金子フム子

雷という夏の魔物に打たれしか社の大樹素枯

安永 守住 孝子

れつつ立つ

咲き誇るコスモスの花色映えて傾り一面華や

惣領 島田 廣子

ぎており

昼は蝉夕べはコオロギ大合唱朝は静かに朝顔

木山 本田 龍子

の咲く

爽やかな風吹き過ぎる田んぼ道一人歩きは

惣領 新居 露子

笑って泣いて

一人住む吾を氣遣う人々の優しさ伝え台風過

ぎる

落ちる陽に背を伸ばしてご婦人の背負うた

安永 川野 光子

籠に彼岸花あり

安永 野中 三郎

今年また赤く染まった里の梅大きな瓶で姉が

届ける

切りもなく二羽で飛び交うアゲハチョウ仲の

古閑 井上てつ子

良かった両親思う

広崎 松原まゆみ

我が庭のシユウメイギクは咲きそろう姉の好

んだ花に手合はす

赤井 鈴木 駒

俳句

稲刈りを了へて安堵の酒うまし

芋の葉に宿る白露や普賢岳

おひがんに息子と二人墓洗ふ

コンバイン道にコスモス華やけり

後悔は先にはあらず秋の夜

月明に浮かぶ刈田の広さかな

海苔切りつ夫婦のり舟しのびけり

名月を送りて早し冬の音

病む蟬をサクラの幹に添はせけり

一句鑑賞

暮れてなほ命のかぎり蟬しぐれ

河野 全平 選

赤井 増岡 伸禧

広崎 松原まゆみ

惣領 阪口由美子

広崎 瀬戸サイ子

古閑 今村 恒心

江津 高田美佐子

赤井 鈴木 駒

古閑 井上 誠二

田原 辻ヶ峰子

中曾根康弘

川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠

さじ加減飲めば治るさ薬漬け

コロナ怖何もせぬのに骨折れた

秋津川へ今年もようこそヒドリガモ

赤井の天才

ギブスマユミ

益城町民一同

『お題』 秋刀魚

サンマ高値サンマ苦いねしよっぱいね

サンマ食へばりヤカー引き売り思い出す

サンマサンマ帰っておくれ北海道

山のカミ

米寿のママ

やんしゅう親爺

※参考例

いつの間にサンマイワシは高級魚

川柳のお題 「大相撲」



益城の文化財
町文化財保護委員会

田原

浄信寺復旧工事(2)

浄信寺は現在、本堂の復旧が完了し、町文化財の山門が修復のために解体され、彫刻類の修理が行われています。今回は、浄信寺本堂の「天井絵」を紹介します。

新築された本堂の天井を飾る約250枚の天井絵は、門徒の寄進によるものです。一般の人たちが本堂内部で礼拝する場所である外陣の147枚と階下ホールの30枚は、明治13〜17年に、寺院絵師稲垣石斎によって描かれたものです。本堂内部の本尊を安置する場所である内陣の80枚は、平成12年の内陣修復時に寄贈されたもので、京仏画師粕林義雄の作です。いずれも、十二支、人々の暮らしの中の野菜や動植物が描かれています。

熊本地震で多くの絵が割れるなどの被害を受けましたが、住職自ら修復を行いました。住職は、「パ